

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計						単位:千円																	
款	6	項	1	目	7	細事業名	県営地域水田農業支援緊急整備事業費				所属	農村整備課																
目 名 称	農地費																											
目の予算額	419,387						財 源 内 訳					予算書頁																
予 算 額	2,260						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	111・112																
	前年度当初	13,510	前年度最終	67,485						1,250	1,010	継 続																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穰のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																		
1 目的	<p>平成16年より始まった新たな米政策では、消費者の求める品質を安価で供給し、生産者がつくる喜びを感じながら、生産を安定的に行える米づくりが求められており、具体的には売れる米、麦、大豆づくりの推進と産地づくりの推進が主眼におかれております。本町では地域水田農業ビジョンを策定し、地域農業の振興と将来にわたり地域農業を支える担い手の育成を急務の課題とし土地利用の団地化、作物の計画生産、安全安心システムの構築などを進める必要があります。白石地区では昭和51年頃より県営圃場整備事業が行われ、管内全ての地区が完了し、米を主体に玉葱、麦など土地利用型作物が振興されてきました。しかしながら20年以上を経過した農地ではモミ殻の腐食、不等沈下などによって排水不良の圃場が見受けられるようになってきております。このようなことから緊急的な暗渠排水施設整備事業によって水田の排水不良箇所を解消し、農業生産性の向上と担い手農家の経営規模拡大を支援するものである。</p>																											
2 事業内容	<p>地域水田農業支援緊急整備事業(緊急整備型) コルゲート管φ50mm 被覆材ボラ土 標準 1本/10a h=60cm</p> <p>県営地域水田農業支援緊急整備事業に対する市町村負担金 負担割合：国50% 県27.5% 町10% 受益者12.5%</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">白石地区</td> <td style="width: 20%;">暗渠排水整備</td> <td style="width: 20%;">291ha(全体1,603ha)</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>負担金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10,000千円</td> <td>2,250千円</td> <td>町</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>地元</td> <td>1,250千円</td> </tr> </table>												白石地区	暗渠排水整備	291ha(全体1,603ha)		事業費	負担金			10,000千円	2,250千円	町	1,000千円			地元	1,250千円
白石地区	暗渠排水整備	291ha(全体1,603ha)																										
事業費	負担金																											
10,000千円	2,250千円	町	1,000千円																									
		地元	1,250千円																									
3 予算額	<p>県営地域水田農業支援緊急整備事業負担金 2,250千円 事務費(消耗品費) 10千円</p>																											
4 事業の効果	<p>暗渠排水施設整備によって、水田の排水不良が解消され担い手への農地の集積と連担性が高められ地域水田農業ビジョンの目標達成が図られる。 受益農地面積1,603ha、受益戸数1,859戸</p>																											

区分	平成25年度 当初		会計	一般会計		単位:千円																												
款	6	項	1	目	7	細事業名	県営地域水田農業再編緊急整備事業費	所属	農村整備課																									
目 名 称	農地費																																	
目の予算額	419,387					財 源 内 訳				予算書頁																								
予 算 額	14,072					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	111・112																							
	前年度当初	9,122	前年度最終	40,820			6,200		7,750	122	継 続																							
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																										
<p>1 目的</p> <p>当地区の水田は、昭和51年～平成9年に県営圃場整備事業、県営土地改良総合整備事業が実施され、その際、転換耕地化を図るために、暗渠排水 施設が敷設されているが、現状の水田は恒常的な排水不良から湿田状態である。当地区においては水稻の裏作として、麦類の栽培が大規模に行われている。しかし、非かんがい期に降った雨によって圃場が湿ると、排水不良から湿潤状態が数日間続き、裏作物の生育に悪影響を及ぼしている。土壌がなかなか乾燥せず、またその結果、農作業機械が乗り入れられず、転作作物の積極的な導入や、計画的な農作業が困難な状況にある。当時敷設した暗渠排水はモミガラが被覆材として利用され、田畑輪換による乾燥、湿潤が繰り返され、圃場では腐食、断面縮小により疎水材がほぼ10年程度で腐食し、掘削してみても現状はその存在がほとんど確認できず、配水管周りの土壌は粘質状である。本事業において、水田の暗渠排水施設の整備を行うことで、水田の湿田化を解消し、転作作物の導入が可能となる高度な転換耕地化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>地域水田農業再編緊急整備事業(緊急整備型) コルゲート管φ50mm 被覆材ボラ土 標準 1本/10a h=60cm</p> <p>県営地域水田農業再編緊急整備事業に対する市町村負担金 負担割合：国50% 県27.5% 町10% 受益者12.5%</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">杵島南部地区</td> <td style="width: 20%;">暗渠排水整備</td> <td style="width: 20%;">217ha(全体1,160ha)</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>負担金</td> <td></td> <td>町</td> <td>6,200千円</td> </tr> <tr> <td>62,000千円</td> <td>13,950千円</td> <td></td> <td>地元</td> <td>7,750千円</td> </tr> </table> <p>(町負担分は、県が負担)</p> <p>3 予算額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">報償費(地域水田農業再編緊急整備事業推進協議会)</td> <td style="width: 20%;">3,000×37名×1回</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">111千円</td> </tr> <tr> <td>県営地域水田農業再編緊急整備事業負担金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">13,950千円</td> </tr> <tr> <td>事務費(消耗品費)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">11千円</td> </tr> </table> <p>4 事業の効果</p> <p>暗渠排水施設整備によって、水田の排水不良が解消され担い手への農地の集積と連担性が高められ地域水田農業ビジョンの目標達成が図られる。 受益農地面積1,160ha、受益戸数1,308戸</p>											杵島南部地区	暗渠排水整備	217ha(全体1,160ha)			事業費	負担金		町	6,200千円	62,000千円	13,950千円		地元	7,750千円	報償費(地域水田農業再編緊急整備事業推進協議会)	3,000×37名×1回	111千円	県営地域水田農業再編緊急整備事業負担金		13,950千円	事務費(消耗品費)		11千円
杵島南部地区	暗渠排水整備	217ha(全体1,160ha)																																
事業費	負担金		町	6,200千円																														
62,000千円	13,950千円		地元	7,750千円																														
報償費(地域水田農業再編緊急整備事業推進協議会)	3,000×37名×1回	111千円																																
県営地域水田農業再編緊急整備事業負担金		13,950千円																																
事務費(消耗品費)		11千円																																

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計						単位:千円											
款	6	項	1	目	7	細事業名	農地・水保全管理支払交付金事業・共同活動支援事業				所属	農村整備課										
目 名 称	農地費																					
目の予算額	419,387						財 源 内 訳					予算書頁										
予 算 額	42,942						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	111・113										
	前年度当初	38,673	前年度最終	43,035				1,000			41,942	継 続										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興												
1 目的	<p>近年、農地・農業用水等の資源の適切な保全管理が、高齢化や混住化等により困難になってきていること、ゆとりや安らぎといった国民の価値観の変化への対応が必要なこと、農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換していくことが求められています。このようなことから地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、農地・農業用水等の保全向上に関する地域ぐるみでの効果の高い共同活動について支援します。</p>																					
2 事業内容	<p>地域ぐるみで共同の活動組織をつくり、事業計画を策定して、農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、農地・農道・農業用水等の保全向上に関する効果の高い共同活動の取り組みについて支援を行う。</p> <p>農地・水保全管理支払交付金 事業共同活動支援事業補助金 負担割合:国50%県25%町25%</p> <p>支援単価 田 3,300円/10a 活動組織数 66組織 千円 畑 2,100円/10a</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">対象農地面積(ha)</th> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">町費負担金</th> </tr> <tr> <th>田</th> <th>畑</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,987</td> <td>148</td> <td>167,679</td> <td>41,920</td> </tr> </tbody> </table>												対象農地面積(ha)		事業費	町費負担金	田	畑	4,987	148	167,679	41,920
対象農地面積(ha)		事業費	町費負担金																			
田	畑																					
4,987	148	167,679	41,920																			
3 予算額	<p>農地・水・環境保全向上対策共同活動支援事業補助金 41,920千円</p> <p style="margin-left: 300px;">事務費 1,022千円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">特別旅費(農地・水 研修会)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">60千円</td> <td rowspan="4" style="width: 10%; vertical-align: middle;">} 農地・水 県推進交付金 1,000千円 町費 22千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">400千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td style="text-align: right;">150千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td style="text-align: right;">412千円</td> </tr> </table>												特別旅費(農地・水 研修会)	60千円	} 農地・水 県推進交付金 1,000千円 町費 22千円	消耗品費	400千円	燃料費	150千円	光熱水費	412千円	
特別旅費(農地・水 研修会)	60千円	} 農地・水 県推進交付金 1,000千円 町費 22千円																				
消耗品費	400千円																					
燃料費	150千円																					
光熱水費	412千円																					
4 事業の効果	<p>農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。</p> <p>受益農地面積 5,135ha</p>																					

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計		単位:千円																										
款	6	項	1	目	7	細事業名	農地・水保全管理支払交付金事業・向上活動支援事業		所属	農村整備課																							
目 名 称	農地費					財 源 内 訳	予算書頁																										
目 の 予 算 額	419,387						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	113																					
予 算 額	15,125					前年度当初	12,122	前年度最終	15,123	15,125	継 続																						
	白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】								基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																				
1 目的	<p>これまで取り組んできた、農地・農業水等を保全管理する活動や、農村環境の向上のための活動に加え、老朽化が進む農地周りの水路、農道等の長寿命化のための補修・更新等を行う集落に対し追加的に支援する。</p>																																
2 事業内容	<p>水路の整備、更新 ・ 農道のコンクリート、アスファルト舗装 ・ ゲート、ポンプの整備、更新 土側溝のコンクリート側溝への更新 ・ ため池のゲート、バルブの更新等</p> <p>農地・水保全管理支払交付金事業 向上活動支援事業補助金 負担割合:国50%県25%町25%</p> <p>支援単価</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">田</td> <td style="width: 15%;">4,400円/10a</td> <td style="width: 15%;">活動組織数</td> <td style="width: 15%;">22組織</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>2,000円/10a</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">対象農地面積(ha)</th> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">町費負担金</th> </tr> <tr> <th>田</th> <th>畑</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,358</td> <td style="text-align: center;">37.4</td> <td style="text-align: center;">60,500</td> <td style="text-align: center;">15,125</td> </tr> </tbody> </table>											田	4,400円/10a	活動組織数	22組織		千円	畑	2,000円/10a					対象農地面積(ha)		事業費	町費負担金	田	畑	1,358	37.4	60,500	15,125
田	4,400円/10a	活動組織数	22組織		千円																												
畑	2,000円/10a																																
対象農地面積(ha)		事業費	町費負担金																														
田	畑																																
1,358	37.4	60,500	15,125																														
3 予算額	<p>農地・水保全管理支払交付金事業向上活動支援事業補助金 15,125千円</p>																																
4 事業の効果	<p>農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。</p> <p>受益農地面積 1,395ha</p>																																

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計						単位:千円																	
款	6	項	3	目	1	細事業名	漁場環境保全創造事業				所属	農村整備課																
目 名 称	水産振興費																											
目の 予算額	26,677						財 源 内 訳				予算書頁																	
予 算 額	992						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	121																
	前年度当初	0				前年度最終	0						992		新規													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 5 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																		
<p>1 目的 塩田川河口域では、珪藻プランクトンの増殖による赤潮で色落ちが発生し、海苔養殖に大きな打撃を受けていることから塩田川滞筋を拠点とする関係漁協(新有明・白石)(鹿島市)(たら)の要望で、平成25年度に塩田川滞筋の作滞工が計画されている。 この珪藻プランクトンは河口域に増殖する特性から、作滞により塩田川の流れを改善し滞留する赤潮を解消するもので、県の漁場環境保全創造事業で取り組むことになった。 この事業の地元負担金の一部を補助し、漁家経営の安定を図る。</p>																												
<p>2 事業内容 漁場環境保全創造事業の作滞工の地元負担金に対する補助</p> <table border="0"> <tr> <td>□事業名</td> <td>漁場環境保全創造事業</td> </tr> <tr> <td>□事業内容</td> <td>作滞工 L=3,850m V=168,000m³</td> </tr> <tr> <td>□事業場所</td> <td>塩田川河口沖の滞筋</td> </tr> <tr> <td>□事業主体</td> <td>佐賀県</td> </tr> <tr> <td>□事業期間</td> <td>平成25年度</td> </tr> <tr> <td>□総事業費</td> <td>420,000千円</td> </tr> <tr> <td>□負担割合</td> <td>国(50%)210,000千円・県(45%)189,000千円・漁協(5%)21,000千円</td> </tr> <tr> <td>□事業費補助割合</td> <td>地元負担の1/3以内 21,000,000円×14.17%≒2,975,700円 2,975,700円×1/3=991,900円</td> </tr> </table>													□事業名	漁場環境保全創造事業	□事業内容	作滞工 L=3,850m V=168,000m ³	□事業場所	塩田川河口沖の滞筋	□事業主体	佐賀県	□事業期間	平成25年度	□総事業費	420,000千円	□負担割合	国(50%)210,000千円・県(45%)189,000千円・漁協(5%)21,000千円	□事業費補助割合	地元負担の1/3以内 21,000,000円×14.17%≒2,975,700円 2,975,700円×1/3=991,900円
□事業名	漁場環境保全創造事業																											
□事業内容	作滞工 L=3,850m V=168,000m ³																											
□事業場所	塩田川河口沖の滞筋																											
□事業主体	佐賀県																											
□事業期間	平成25年度																											
□総事業費	420,000千円																											
□負担割合	国(50%)210,000千円・県(45%)189,000千円・漁協(5%)21,000千円																											
□事業費補助割合	地元負担の1/3以内 21,000,000円×14.17%≒2,975,700円 2,975,700円×1/3=991,900円																											
<p>[支所別負担区分割合]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支 所 名</th> <th>負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新有明・白石</td> <td>14.17%</td> </tr> <tr> <td>鹿島市</td> <td>84.92%</td> </tr> <tr> <td>たら</td> <td>0.91%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>100.00%</td> </tr> </tbody> </table>													支 所 名	負担割合	新有明・白石	14.17%	鹿島市	84.92%	たら	0.91%	計	100.00%						
支 所 名	負担割合																											
新有明・白石	14.17%																											
鹿島市	84.92%																											
たら	0.91%																											
計	100.00%																											
<p>3 予算額 ●負担金補助及び交付金 漁場環境保全創造事業補助金 992千円</p>																												
<p>4 事業の効果 町内の漁業者の経営基盤の安定と海苔養殖の生産拡大を目指す。</p>																												

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	3	目	3	細事業名	新有明漁港整備事業			所属	農村整備課
目 名 称	漁港整備事業費										
目の予算額	204,644					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	204,644					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	121・122
	前年度当初	427,680	前年度最終	927,508		100,000	50,000	50,000		4,644	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち) 基本構想 第 5 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】 基本計画 第 1 節 農林水産業の振興

1 目的

資源管理型漁業・つくり育てる漁業等への支援、安全で快適な漁業地域の形成を図るため、漁業施設の集約化や経営の協業化等の漁業情勢に対応でき、安全性・機能性・快適性等の就労環境や観光漁業・海洋性レクリエーションなど総合的に配慮した「白石地域水産業の拠点」としての漁港整備を行う。
防波堤を備えた道路として抜本的改良を行うことにより、漁港機能の保全及び漁業活動の安全確保を図るとともに、港外からの泥土の流入を防ぐ防波堤の効果により只江川河口部の閉塞を防ぐ導流堤としての役割を有し、只江川流域の水害時の安全確保を図る。

2 事業内容

事業内容	全体計画	事業完了見込分	H25年度分
外郭施設(防波堤)	874m	784m	90m
係留施設(物揚場)	460m	460m	—
係留施設(斜路棧橋)	90m	90m	—
係留施設(浮棧橋)	460m	460m	—
水域施設(泊地浚渫)	36,000㎡ (55,600㎡)	27,000㎡ (31,058㎡)	—
輸送施設(道路)	2,610m	2,520m	90m
輸送施設(駐車場)	150m	75m	75m
用地(漁具保管等)	55,360㎡	55,360㎡	—
橋梁施設(新拓橋)	橋梁25m	—	橋梁25m

【平成25年度事業】

●事業内容

- ①既設棧橋改良(防波堤・道路・駐車場) 有明側 L=90m]
堤体・床版製作・既設棧橋取壊し・基礎杭打設・上部工
床版据付・RC棧橋工・物揚棧橋取付・護岸工・附帯施設工
- ②橋梁改築・橋梁工(新拓橋)

●総事業費

200,000千円 [国 50%・県 25%・町 25%]

■歳入

- ①漁港整備事業補助金(国庫) 100,000千円
200,000千円×50%
- ②漁港整備事業補助金(県費) 50,000千円
200,000千円×25%

3 予算額

- 旅 費： 関係機関協議・技術研修等 316千円
 - 需用費： 消耗品費・燃料費・印刷製本費 1,296千円
 - 役務費： 通信運搬費(情報提供料) 11千円
 - 使用料及び賃借料： 事務機器・公用車リース料等 1,021千円
 - 工事請負費： 既設棧橋改良・橋梁改築等 199,500千円
 - 補償、補填及び賠償金： 2,500千円
- 新拓橋橋梁改築工事電柱移転及び水道管移設

4 事業の効果

安全で快適な漁業地域の形成及び漁業経営の向上

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計						単位:千円	
款	8	項	2	目	4	細事業名	橋りよう維持費				所属	土木管理課
目 名 称	橋りよう維持費											
目 の 予 算 額	11,200						財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	11,200						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	131
	前年度当初	0		前年度最終	0		6,720				4,480	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実		
<p>1 目的 白石町が管理する橋梁を今後、良好な管理の下に可能な限り永く利用していくために、点検によって橋梁の現状を正確に把握し、そのデータを基に予防保全型の修繕計画策定を行い、橋梁の長寿命化及び橋梁の修繕・架替え等に係る費用の縮減と平準化を図る。</p> <p>2 事業内容 ・町内の重要幹線道路に係る117橋について、H22年度からH24年度の3カ年で修繕計画策定業務を完了している。 それを基に、H25年度から補修詳細調査設計委託を開始し、補修等の工事についてはH26年度からの予定。 (H25 対象橋梁・・・5橋)</p> <p>3 予算額 13 委託料 11,200 千円 (橋梁補強・補修詳細調査設計委託) ・ 牛間田橋 ・ 453-1号橋 ・ 469-1号橋 ・ 南三南橋 ・ 八平橋</p> <p>4 事業の効果 予防保全型の維持補修管理により、安心安全の交通ネットワーク(道路網)を確保する。</p>												

区分	平成25年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	8	項	6	目	1	細事業名	住宅リフォーム緊急助成事業		所属	土木管理課	
目 名 称	住宅総務費										
目の 予 算 額	12,769					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	12,641					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	135・136
	前年度当初	34,800	前年度最終	69,838			12,631			10	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 1 節	生活基盤の充実
-------------------------------	---------------	------------------------	---------------	---------

1 目的

地域経済の活性化と既存住宅の性能向上を支援するため、耐震改修やエコハウス化、ユニバーサルデザイン化などの住宅リフォーム工事に対して助成を行う。

2 事業内容

持ち家のリフォームに対して

基本助成

工事費の15%
最大20万円



加算助成

住宅性能向上工事の内容に応じて項目ごとに定額加算
最大20万円

基本助成、加算助成あわせて最大40万円を補助

※ 対象工事の例

外壁の塗替え、屋根のふき替え、畳替え、
トイレ・風呂・台所等の水廻りの改修、
手すりの設置、玄関スロープの設置、増築など

3 予算額

節	予算額	内 容
11 需用費	664	消耗品費(トナー、コピー用紙等)
13 委託料	177	工事確認委託料 3,000円×59件=177千円
19 負担金補助及び交付金	11,800	住宅リフォーム緊急助成事業補助金 200千円/件当×59件=11,800千円
計	12,641	

4 事業の効果

エコハウス、UD化などのリフォームを促進することにより、住宅性能及び住環境の向上が図られ、また、地域の工務店などの仕事を増やし、地域経済の活性・循環が図られる。

単位:千円

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計						
款	8	項	6	目	3	細事業名	町営住宅建設事業		所属	土木管理課	
目 名 称	住宅建設費										
目の 予 算 額	13,273					財 源 内 訳					
予 算 額	13,273					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	137
	前年度当初	428,381	前年度最終	415,981		1,111			10,000	2,162	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実		

1 目的

老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の建て替えを行い、町営住宅の適正な管理を図る。
 なお、旧福富庁舎跡地を建設用地とするため、建替対象住宅は、耐用年数が経過している住宅の中で、福富地域内の栄町住宅と寿町住宅を対象とする。

2 事業内容

町営住宅解体工事 解体対象住宅：住ノ江栄町住宅 木造平屋 10戸分、住ノ江寿町住宅 簡易平屋 8戸分
 移転補償費 住ノ江栄町住宅及び寿町住宅の入居者の移転補償

3 予算額

節	予算額	内容説明
11需用費	50	事務用消耗品代 50,000円
15工事請負費	11,000	町営住宅解体工事 11,000,000円 (住ノ江栄町住宅及び寿町住宅)
22補償、補填及び賠償	2,223	住ノ江栄町住宅及び寿町住宅の建替事業に伴う入居者への移転費補償 171,000円×13戸分=2,223,000円
合計	13,273	

4 事業の効果

老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の建て替えを行い、町営住宅の適正な管理を図る。

区分	平成25年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	8	項	2	目	2	細事業名	道路新設改良費			所属	建設課
目 名 称	道路新設改良費										
目 の 予 算 額	335,876					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	50,992					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	130・131
	前年度当初	152,592	前年度最終	463,240				49,000		1,992	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実			

1 目的

町道の総延長は約420kmあり、高齢化社会の到来による交通体系の変化や、近年のモータリゼーションの進展や営農体系の変化で車両や農業機械が大型化し、道路構造が対応できない状況です。これらの町道の改良工事を新町建設計画や合併支援道路計画との整合性を取りながら、年次施工することによりゆとりある生活基盤の整備と効率的な生産基盤の整備を図ります。

2 事業内容

平成17年1月1日に新しい「白石町」が誕生し、旧町間を結ぶ道路を合併支援道路として選定し、整備を行ってきた。23年度から過疎債を活用し整備を進めるとともに合併支援道路を補佐する路線を整備し、地域の生活基盤の充実を図る。

3 予算額

路 線 名 (計画延長、計画幅員)	本年度	本工事費	測量試験費	土地購入費	移転補償費	事務費	計	備 考
町道白石1号線 L= 660m W=7.0m	180m	18,000			1,000		19,000	過疎債対象道路(合併支援道路)
町道白石3号線 L= 730m W=7.0m	130m	15,000		800	300		16,100	過疎債対象道路(合併支援道路)
町道白石13号線 L=1,061m W=6.5m	140m	14,000			500		14,500	過疎債対象道路(合併支援道路)
町道白石15号線 L=520m W=6.5m			300	350			650	家屋事後調査業務委託料
消耗品費						50	50	契約用印紙代
役務費						10	10	返信用切手、印鑑証明書手数料
使用料及び賃借料						582	582	積算システムリース料
原材料費						100	100	仕切弁嵩上用枠等
合 計		47,000	300	1,150	1,800	742	50,992	

4 事業の効果

上記事業を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性の向上が図られる。

区分	平成25年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	8	項	2	目	2	細事業名	社会資本整備総合交付金事業(その1)			所属	建設課
目 名 称	道路新設改良費										
目の予算額	335,876					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	216,826					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	130・131
	前年度当初	382,048	前年度最終	265,838		127,800		89,000		26	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章	参加と交流で築く開かれたまち【町民参加】			基本計画 第 1 節	参加と交流の促進			
<p>1 目的 これらの路線は、町の中心部あるいは、小学、中学及び高校のスクルーズゾーンで主要な道路となっている。。いずれの路線も道路が狭小で歩道は無く歩行者が危険な状況である。新しく歩道を設置することにより、児童・生徒をはじめとする道路利用者の安全を確保し人に優しい交通環境の整備を図りたい。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1)通学路の安全対策</p> <p>①町道中郷揚田線(今泉工区) 改良・舗装・補償L=68m W=9.5m(継続) 県道武雄福富線～県道武雄白石線 当路線は、主要地方道武雄福富線と一般県道武雄白石線を結ぶ網代地区内の幹線道路であり、北側に位置する小学校、当路線沿い及び南東に位置する高校への通学路でもある。通学児童・生徒と自動車輻輳し非常に危険な状況となっているため、早急な歩道の整備・車道の整備が必要である。</p> <p>②町道六府方南方線(2期) 改良・舗装・補償L=260m W=9.25m(継続) 国道444号～町道海岸南北産業線 当路線は、六府方区及び東六府方区と国道444号を結ぶ幹線道路であり、国道西側にある小学校への通学路であり全体の3分の2が通学していて、歩道がないため非常に危険な状況となっているため、早急な歩道の整備・車道の整備が必要である。</p> <p>③町道中郷揚田線(福田工区) 改良・舗装・補償L=440m W=9.5m(新規) 県道武雄福富線～県道武雄白石線 当路線は、主要地方道武雄福富線と一般県道武雄白石線を結ぶ網代地区内の幹線道路であり、北側に位置する小学校、当路線沿い及び南東に位置する高校への通学路でもある。通学児童・生徒と自動車輻輳し非常に危険な状況となっているため、早急な歩道の整備・車道の整備が必要である。</p> <p>(2)社会資本整備総合交付金事業</p> <p>①町道秀村線 改良・舗装・補償L=680m W=10.25m(一部12.5m)(継続) 国道207号～町道北川廿治線先 当路線は、町道横手・福田線と国道207号を結ぶ幹線道路であり、新庁舎、白石中央公園多目的広場へ通じる道路で交通量が多くなった。しかしながら、当路線には歩道が僅かしか無く、特に起点の国道207号「役場入口交差点」から当路線には歩道は無い状況である。交差点にあるAコープの来客、白石共立病院の通院があり、院外薬局も2店舗ある。役場の来客と相まって歩行者、二輪車及び自動車が輻輳して非常に危険な状況であり、早急な歩道、車道の整備が必要である。</p> <p>②町道北川廿治線 改良・舗装・補償L=500m W=10.25m(継続) 県道武雄福富線～町道秀村線 当路線は、町道秀村線と県道武雄福富線を結ぶアクセス道路で既存農道を拡幅し、未接続部分に道路を新設して県道へ接続し整備するものである。新庁舎、白石中央公園多目的広場へ通じる道路として、町道認定し幹線道路として整備する。歩道を設置する事により道路利用者の安全を確保し、人に優しい交通環境の整備が必要である。</p>											

区分	平成25年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	8	項	2	目	2	細事業名	社会資本整備総合交付金事業(その2)			所属	建設課
目 名 称	道路新設改良費										
目の予算額	335,876					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	216,826					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	130・131
	前年度当初	382,048	前年度最終	265,838		127,800		89,000		26	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実		

3 予算額

(1)通学路の安全対策

(単位:千円)

路線名	総延長	施工延長	本工事費	測量試験費	用地費	補償費	計
町道中郷揚田線(今泉工区) W=9.5m	L=400m	L=68m	31,900			2,100	34,000
町道六府方南方線(2期) W=9.25m	L=650m	L=260m	54,400		2,600	10,000	67,000
町道中郷揚田線(福田工区) W=9.5m	L=440m	—		13,300	1,700		15,000
計	L=1,520m	L=318m	86,300	13,300	4,300	12,100	116,000

※ 別途需用費、役務費を予算計上

(2)社会資本整備総合交付金事業

(単位:千円)

路線名	総延長	施工延長	本工事費	測量試験費	用地費	補償費	計
町道秀村線 W=10.25m(一部12.5m)	L=680m	L=680m	51,800	200		1,000	53,000
町道北川廿治線 W=10.25m	L=500m	L=500m	47,000				47,000
計	L=1,180m	L=770m	98,800	200	0	1,000	100,000

※ 別途需用費、役務費を予算計上

4 事業の効果

当該路線の福富地域及び白石高校付近は、学校のスクールゾーンとなっていて、国の事業を使って歩道を設置することにより児童生徒の安全を確保する必要がある。庁舎及び白石中央公園(多目的広場)へのアクセスについては、国道207号及び主要地方道路武雄福富線への町道の拡幅整備を行う事により町民の利便性が向上する。

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計					単位:千円	
款	8	項	5	目	2	細事業名	白石中央公園多目的運動広場トイレ新築事業			所属	建設課
目 名 称	公園費										
目の予算額	56,900					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	41,796					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	134・135
	前年度当初	0 前年度最終			650				30,000	11,796	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実	
<p>1 目的 白石中央公園多目的運動広場(白石町総合運動場)に、2箇所のトイレを新築する。</p> <p>2 事業内容 白石町特定環境公共下水道事業の供用開始に併せてトイレを建築する。</p> <p>3 予算額</p> <p>11 需用費 514千円</p> <p>総合運動場便所新設に伴う証紙代 ①建築確認申請手数料 = 26,000円 13,000円×2件</p> <p>" ②建築物構造計算適合性判定手数料 = 454,000円 227,000円×2件</p> <p>" ③建築物完了検査手数料 = 34,000円 17,000円×2件</p> <p>13 委託料 トイレ施工管理委託(2棟) 1,081,080円 1,082千円</p> <p>15 工事請負費 白石中央公園多目的運動広場トイレ建築工事</p> <p>南側トイレ(32.01㎡) 21,200,000円 40,200千円 (男子:小便器4個、大便器2個、女子:大便器4個(子供用小便器1個)、多目的トイレ1箇所)</p> <p>北側トイレ(27.39㎡) 19,000,000円 (男子:小便器3個、大便器2個、女子:大便器2個(子供用小便器1個)、多目的トイレ1箇所)</p> <p>4 事業の効果 平成22年度に整備した白石中央公園多目的運動広場は、事業費及びその後の下水道整備計画によりトイレを建築出来ずにいたが、建築することにより町民の施設利用に不便を来すことが無くなり、スポーツの振興、イベント及び行事の参加者のために寄与する事が出来る。</p>											

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計			単位:千円			
款	10	項	1	目	3	細事業名	ICT支援事業			所属	学校教育課
目 名 称	教育振興費						財 源 内 訳				
目 の 予 算 額	48,555					予 算 書 頁					
予 算 額	9,959					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	146
	前年度当初	17,895	前年度最終	17,895						9,959	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち	基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成
-------------------------------	---------------	----------------	---------------	---------------

1 目的

白石町においては、ICT(情報通信技術)を活用した教育環境の整備を推進しており、ハード面と併せてソフト面での支援を行うものである。ICT支援員は、教員のICT活用場面において支援・助言を行い、ICTを活用した授業の推進と既設ICT環境の有効利用を通して、教員のICT指導力の向上を図ることにしています。学校現場において必要不可欠な存在であり、引き続き配置し、一層の学校現場でのICT推進と授業力向上を図るものである。

2 事業内容

白石町内小中学校11校のICT活用を支援するため、ICT支援員3名を学校現場へ派遣し、校内LANやPC教室、教員用端末等の学校が保有する情報機器等のシステム障害発生に関する技術対応や、学校が有する個人情報等の公務データのセキュリティ管理、運用に関する助言・支援を行う。

- ・機器やソフトウェアの設定や操作、また効果的な活用のアドバイス
- ・個人情報等の校務情報のセキュリティ管理・運用の支援
- ・校内LAN運用や情報機器等のシステム障害発生に関する技術対応
- ・学校ホームページ運用に関する支援
- ・必要なデジタル教材やソフトウェアの紹介、デジタル教材作成に支援

事業期間:平成25年4月1日～平成26年3月31日

3 予算額

委託料 総額 9,958,200円

4 事業の効果

教員のICT活用場面において、支援・助言がなされることにより、教員のICT指導力の向上が図られ、ICTを活用したより良い授業展開がなされ、充実した学習指導時間の増加につながる。さらに、ICT環境の有効活用と校務の情報促進が図られる。

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計			単位:千円				
款	10	項	1	目	3	細事業名	スクールカウンセラー配置事業費			所属	学校教育課	
目 名 称	教育振興費						財 源 内 訳					予算書頁
目の予算額	48,555										145	
予 算 額	3,044					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	145	
	前年度当初	3,044	前年度最終	3,044			1,014		2,030	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		
<p>1 目的 小学校における不登校の増加に伴う教育相談事業の重要性に鑑み、児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識を有するカウンセラーを配置し、小学校におけるカウンセリング機能の充実を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>① 児童生徒へのカウンセリング</p> <p>② カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言・指導 ・教師の教育相談に関する力量の向上(校内事例研修会、実技研修会等) ・保護者や相談機関との連携の在り方 など</p> <p>③ 児童生徒のカウンセリング等に関する情報収集・提供 ・いじめや不登校等の基本的な認識 ・子どもの心の捉え方や対応の在り方 など</p> <p>④ その他児童生徒のカウンセリング等に関し、各学校において適当と認められるもの ・保護者への講話、カウンセリング ・学校だよりや教育相談だより等の原稿執筆</p> <p>※補助率1/3以内(対象経費:謝金及び旅費に要する経費) 小学校佐賀県SC配置事業(県1/3補助、市町2/3)で実施 中学校については、県の直轄事業により実施される</p> <p>3 予算額</p> <p>08 報償費 2,800千円 スクールカウンセラー謝金 5,000円×280H×2人=2,800,000円</p> <p>09 旅費 244千円 片道1,740円(白石町～唐津市)×2×35日×2人=243,600円</p> <p style="text-align: right;">※財源内訳 3,044千円×1/3=1,014千円 県補助</p> <p>4 事業の効果 問題行動や不登校傾向の児童生徒との心理カウンセリングや保護者・教職員への助言・援助などの支援が図られ、継続的な関わりによる予防的効果も期待できる。</p>												

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計			単位:千円				
款	10	項	1	目	3	細事業名	適応指導教室事業			所属	学校教育課	
目 名 称	教育振興費											
目の予算額	48,555					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	4,343					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	145・146	
	前年度当初	4,219	前年度最終	4,706						4,343	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		

1 目的

心理的又は情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での相談、指導を行い、自立を促しながら集団生活に適応する力を育み、学校への早期復帰や社会性を育成する援助を行うため、交流館2階に適応指導教室コンフォートスペース「あい」を開設し、指導員2名を配置し指導を行っている。
平成23年度から開設中

2 事業内容

場所 白石町交流館 2階 80㎡
指導員 専任指導者2名

3 予算額

賃金	4,006千円	4,005,600円	
需用費	166千円		消耗品費 事務消耗品 120,000円 活動費 36,000円
役務費	48千円		修繕料 10,000円 電話料 48,000円
使用料及び賃借料	73千円		ケーブルテレビ利用料 16,170円 ケーブルインターネット 56,448円
備品購入費	50千円		教材備品・図書購入費 50,000円

4 事業の効果

心理的又は情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での相談、指導を行い、集団生活に適応する力を育むことができる。

区分	平成25年度 当初		会計		一般会計						単位:千円	
款	10	項	2	目	2	細事業名	小学校教育振興費(移動パソコン教室)				所属	学校教育課
目 名 称	教育振興費											
目の予算額	29,934					財 源 内 訳						予算書頁
予 算 額	7,002					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	151	
	前年度当初	0			前年度最終	0						7,002
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成			
<p>1 目的 小学校においても情報教育の推進のために、教育用コンピューターとパソコン教室の整備を行っている。(1校あたり1教室・パソコン22台) 小学校8校では、6年ごとにパソコン教室の機器を更新整備を行うこととしており、整備基準に基づき児童2人に1台を基準とし整備してきた。 各学校間における導入時期による機器・ソフト等の差異・格差が生じており、児童数からみたパソコンの台数も不足している現状である。 学校ごとにパソコン教室を利用した授業時期を調整し、機器をリース方式に切り替えを行い、パソコンの台数不足の解消(1人1台へ)ができる。 学校ごとにパソコン機器の整備が不要となり、大幅なコスト低減を図る。</p> <p>2 事業内容 ・パソコン教室PCのリース満了、老朽化により、新しいパソコン教室のあり方として、「移動パソコン教室構想」で小学校パソコン教室の運用を行う。(小学校分) ・リース方式により123台を導入し、8小学校を3つのグループに分けて運用を行う(平成25年10月から運用開始予定)</p> <p>3 予算額 使用料 7,002千円 町内小学校移動パソコン使用料(6か月分) 1,167,000円×6ヶ月=7,002,000円</p> <p>4 事業の効果 ・パソコン教室を利用した授業時期に合わせて、40台の設置が可能となり、1人1台のパソコンを利用した授業が可能となる ・学校での研究発表会などでは、すべてのパソコンを集めることも可能となる。</p>												

区分		平成25年度 当初		会計	一般会計						単位:千円																																																												
款	10	項	2	目	1	細事業名	学校施設改修費(小学校)				所属	学校教育課																																																											
目 名 称	学校管理費										財 源 内 訳					予算書頁																																																							
目 の 予 算 額	179,150										149・150																																																												
予 算 額	35,480					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	149・150																																																												
	前年度当初	92,874	前年度最終	92,874						20,000	15,480	継 続																																																											
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																																													
<p>1 目的 町内の小学校施設の適切な維持管理のための改修工事を実施することで、児童の安全を確保するとともに、施設環境の充実に努める。</p> <p>2 事業内容 修繕料 各学校に対応した緊急性の高いものから対応する</p> <table border="0"> <tr><td>六角小等</td><td>遊具改修</td><td>1,000</td><td>千円</td></tr> <tr><td>白石小等</td><td>プール濾過器用モーター等補修</td><td>500</td><td>千円</td></tr> <tr><td>須古小等</td><td>ケーブルプラス電話接続</td><td>362</td><td>千円</td></tr> <tr><td>各小学校</td><td>緊急を要する修繕(50万円×8校)</td><td>4,000</td><td>千円</td></tr> </table> <p>委託料</p> <table border="0"> <tr><td>福富小</td><td>受水槽等改修工事設計・監理業務委託</td><td>500</td><td>千円</td></tr> <tr><td>白石小</td><td>公共下水道接続工事設計業務委託</td><td>700</td><td>千円</td></tr> <tr><td>須古小</td><td>農業集落排水及び屋外トイレ改修工事設計監理</td><td>700</td><td>千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>緊急に対応が必要となる工事の設計</td><td>200</td><td>千円</td></tr> </table> <p>工事請負費</p> <table border="0"> <tr><td>須古小</td><td>農業集落排水及び屋外トイレ改修工事</td><td>17,000</td><td>千円</td></tr> <tr><td>福富小</td><td>受水槽等改修工事</td><td>8,400</td><td>千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>緊急に対応が必要となる工事</td><td>2,000</td><td>千円</td></tr> </table> <p>負担金</p> <table border="0"> <tr><td>白石小</td><td>公共下水道受益者負担金</td><td>118</td><td>千円</td></tr> </table> <p>3 予算額</p> <table border="0"> <tr><td>修繕費</td><td>5,862</td><td>千円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>2,100</td><td>千円</td></tr> <tr><td>工事請負費</td><td>27,400</td><td>千円</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>118</td><td>千円</td></tr> </table> <p>4 事業の効果 安全安心な学校施設、より良い教育環境としての整備を図ることと、適切な維持管理により、保護者に安心をあたえ、児童の教育充実及び安全確保が図られる。</p>												六角小等	遊具改修	1,000	千円	白石小等	プール濾過器用モーター等補修	500	千円	須古小等	ケーブルプラス電話接続	362	千円	各小学校	緊急を要する修繕(50万円×8校)	4,000	千円	福富小	受水槽等改修工事設計・監理業務委託	500	千円	白石小	公共下水道接続工事設計業務委託	700	千円	須古小	農業集落排水及び屋外トイレ改修工事設計監理	700	千円	その他	緊急に対応が必要となる工事の設計	200	千円	須古小	農業集落排水及び屋外トイレ改修工事	17,000	千円	福富小	受水槽等改修工事	8,400	千円	その他	緊急に対応が必要となる工事	2,000	千円	白石小	公共下水道受益者負担金	118	千円	修繕費	5,862	千円	委託料	2,100	千円	工事請負費	27,400	千円	負担金	118	千円
六角小等	遊具改修	1,000	千円																																																																				
白石小等	プール濾過器用モーター等補修	500	千円																																																																				
須古小等	ケーブルプラス電話接続	362	千円																																																																				
各小学校	緊急を要する修繕(50万円×8校)	4,000	千円																																																																				
福富小	受水槽等改修工事設計・監理業務委託	500	千円																																																																				
白石小	公共下水道接続工事設計業務委託	700	千円																																																																				
須古小	農業集落排水及び屋外トイレ改修工事設計監理	700	千円																																																																				
その他	緊急に対応が必要となる工事の設計	200	千円																																																																				
須古小	農業集落排水及び屋外トイレ改修工事	17,000	千円																																																																				
福富小	受水槽等改修工事	8,400	千円																																																																				
その他	緊急に対応が必要となる工事	2,000	千円																																																																				
白石小	公共下水道受益者負担金	118	千円																																																																				
修繕費	5,862	千円																																																																					
委託料	2,100	千円																																																																					
工事請負費	27,400	千円																																																																					
負担金	118	千円																																																																					

区分	平成25年度 当初			会計	一般会計		単位:千円																																									
款	10	項	3	目	1	細事業名	学校施設改修費(中学校)				所属	学校教育課																																				
目 名 称	学校管理費						財 源 内 訳				予算書頁																																					
目 の 予 算 額	104,285					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	153・154																																					
予 算 額	25,970					10,000	15,970	継続																																								
	前年度当初	13,921	前年度最終	13,921																																												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																						
<p>1 目的 町内の中学校施設の適切な維持管理のための改修工事を実施することで、生徒の安全を確保するとともに、施設環境の充実に努める。</p> <p>2 事業内容 修繕料 各学校に対応した緊急性の高いものから対応する</p> <table border="0"> <tr> <td>白石中等</td> <td>ケーブルプラス電話接続</td> <td>145 千円</td> </tr> <tr> <td>白石中</td> <td>校内放送配線及び機器改修</td> <td>4,725 千円</td> </tr> <tr> <td>白石中他</td> <td>プール修繕費</td> <td>500 千円</td> </tr> <tr> <td>各中学校</td> <td>緊急を要する修繕(50万円×3校)</td> <td>1,500 千円</td> </tr> </table> <p>委託料</p> <table border="0"> <tr> <td>福富中</td> <td>高架水槽改修工事設計監理業務委託</td> <td>400 千円</td> </tr> <tr> <td>白石中</td> <td>多目的ホール改修工事監理業務委託</td> <td>500 千円</td> </tr> <tr> <td>各中学校</td> <td>緊急に対応が必要となる工事</td> <td>200 千円</td> </tr> </table> <p>工事請負費</p> <table border="0"> <tr> <td>福富中</td> <td>高架水槽改修工事</td> <td>3,000 千円</td> </tr> <tr> <td>白石中</td> <td>多目的ホール改修工事</td> <td>13,000 千円</td> </tr> <tr> <td>各中学校</td> <td>緊急に対応が必要となる工事</td> <td>2,000 千円</td> </tr> </table> <p>3 予算額</p> <table border="0"> <tr> <td>修繕費</td> <td>6,870 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,100 千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>18,000 千円</td> </tr> </table> <p>4 事業の効果 安全安心な学校施設、より良い教育環境としての整備を図ることと、適切な維持管理により、保護者に安心をあたえ、児童の教育充実及び安全確保が図られる。</p>													白石中等	ケーブルプラス電話接続	145 千円	白石中	校内放送配線及び機器改修	4,725 千円	白石中他	プール修繕費	500 千円	各中学校	緊急を要する修繕(50万円×3校)	1,500 千円	福富中	高架水槽改修工事設計監理業務委託	400 千円	白石中	多目的ホール改修工事監理業務委託	500 千円	各中学校	緊急に対応が必要となる工事	200 千円	福富中	高架水槽改修工事	3,000 千円	白石中	多目的ホール改修工事	13,000 千円	各中学校	緊急に対応が必要となる工事	2,000 千円	修繕費	6,870 千円	委託料	1,100 千円	工事請負費	18,000 千円
白石中等	ケーブルプラス電話接続	145 千円																																														
白石中	校内放送配線及び機器改修	4,725 千円																																														
白石中他	プール修繕費	500 千円																																														
各中学校	緊急を要する修繕(50万円×3校)	1,500 千円																																														
福富中	高架水槽改修工事設計監理業務委託	400 千円																																														
白石中	多目的ホール改修工事監理業務委託	500 千円																																														
各中学校	緊急に対応が必要となる工事	200 千円																																														
福富中	高架水槽改修工事	3,000 千円																																														
白石中	多目的ホール改修工事	13,000 千円																																														
各中学校	緊急に対応が必要となる工事	2,000 千円																																														
修繕費	6,870 千円																																															
委託料	1,100 千円																																															
工事請負費	18,000 千円																																															

区分		平成25年度 当初		会計		一般会計		単位:千円																																				
款	10	項	5	目	3	細事業名	文化財保護費				所属	生涯学習課																																
目 名 称		文化財保護費					財 源 内 訳				予算書頁																																	
目の予算額		3,018				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	159・160																																	
予 算 額		2,818					1,036			1,782	継 続																																	
前年度当初		866		前年度最終		866																																						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 3 節		地域文化の伝承と新たな魅力の創造																																
<p>1 目的 文化財の保護と啓発をととして、白石町の歴史への認識を深め、郷土に対する愛着心と誇りを醸成する。</p> <p>2 事業内容 周知の遺跡内の開発行為を把握し、確認調査等を実施することにより、埋蔵文化財の保護と開発行為との調整を図る。 各種文化財の調査・検討を行い、広報等のメディアを利用して広く啓発するとともに、重要な文化財の町指定化を図る。 佐賀県史跡 龍王崎古墳群6号墳石室内の地比類・カビ等を除去し、併せて石室内の環境調査を実施する。(3ヶ年継続事業の1年目) 佐賀県及び白石町指定文化財の適正な保存と維持管理を図るため、所有者又は管理者に指定文化財維持管理を委託する。 文化財保護審議会を開催し、文化財の適正な保存公開を検討する。</p> <p>3 予算額 2,818 千円</p> <table border="0"> <tr> <td>01 報酬</td> <td>126 千円</td> <td>文化財保護審議会委員報酬</td> <td>6,000円×7人×3回=126,000円</td> </tr> <tr> <td>02 賃金</td> <td>148 千円</td> <td>作業員賃金</td> <td>120円×8時間×4人×5日=147,200円</td> </tr> <tr> <td>09 旅費</td> <td>71 千円</td> <td>文化財保護審議会委員費用弁償</td> <td>1,000円×7人×3回=21,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>龍王崎古墳群6号墳保存処理指導者旅費</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>11 需用費</td> <td>50 千円</td> <td>消耗品費</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>13 委託料</td> <td>2,237 千円</td> <td>指定文化財維持管理委託料</td> <td>215,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>龍王崎古墳群6号墳保存処理・環境調査委託料</td> <td>2,022,000円</td> </tr> <tr> <td>14 使用料及び賃借料</td> <td>186 千円</td> <td>確認調査用掘削機借上料</td> <td>4,650円×8時間×5日=186,000円</td> </tr> </table> <p>4 事業の効果 ふるさと白石町の歴史に対する興味関心を醸成し、郷土に対する誇りと愛着心を増進させる。</p>													01 報酬	126 千円	文化財保護審議会委員報酬	6,000円×7人×3回=126,000円	02 賃金	148 千円	作業員賃金	120円×8時間×4人×5日=147,200円	09 旅費	71 千円	文化財保護審議会委員費用弁償	1,000円×7人×3回=21,000円			龍王崎古墳群6号墳保存処理指導者旅費	50,000円	11 需用費	50 千円	消耗品費	50,000円	13 委託料	2,237 千円	指定文化財維持管理委託料	215,000円			龍王崎古墳群6号墳保存処理・環境調査委託料	2,022,000円	14 使用料及び賃借料	186 千円	確認調査用掘削機借上料	4,650円×8時間×5日=186,000円
01 報酬	126 千円	文化財保護審議会委員報酬	6,000円×7人×3回=126,000円																																									
02 賃金	148 千円	作業員賃金	120円×8時間×4人×5日=147,200円																																									
09 旅費	71 千円	文化財保護審議会委員費用弁償	1,000円×7人×3回=21,000円																																									
		龍王崎古墳群6号墳保存処理指導者旅費	50,000円																																									
11 需用費	50 千円	消耗品費	50,000円																																									
13 委託料	2,237 千円	指定文化財維持管理委託料	215,000円																																									
		龍王崎古墳群6号墳保存処理・環境調査委託料	2,022,000円																																									
14 使用料及び賃借料	186 千円	確認調査用掘削機借上料	4,650円×8時間×5日=186,000円																																									

区分	平成25年度 当初		会計	一般会計						単位:千円																																				
款	10	項	5	目	4	細事業名	小学生リーダー育成事業				所属	生涯学習課																																		
目 名 称	青少年育成費						財 源 内 訳					予算書頁																																		
目 の 予 算 額	8,216					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	160																																			
予 算 額	6,394										160																																			
	前年度当初	6,693			前年度最終	6,693					6,394		0	継 続																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																					
<p>1 目的 大自然の中で、たくましさと自主性を学び、友情を育み、自然体験をとおして子ども達の資質を高め白石町の青少年リーダー育成をめざす。</p> <p>2 事業内容 町内小学校6年生児童を対象に実施し、引率・指導は町職員等で行う。 保護者説明会、事前研修(2回～3回)、事後研修・報告会を行う。 研修終了後、参加した子ども達は町及び地域で行う行事に積極的に参加してもらう。 中学3年生時にボランティア活動を行い、参加生徒の育成と地域貢献のための指導を行う。</p> <p>□沖縄～海と風の研修(国立沖縄青少年交流の家) 沖縄県渡嘉敷島に、夏季3泊4日(7月夏休み期間) 募集小学生定員36人。引率10名。</p> <p>□北海道～北の大地の研修(北海道国立ひだか青少年自然の家) 北海道ひだか青少年自然の家に、冬季3泊4日(12月冬休み期間) 募集小学生定員36人。引率10名。</p> <p>□ボランティア活動 H22年度参加した、現在中学3年生が対象。 引率スタッフが指導。</p> <p>3 予算額 6,394 千円</p> <p>13 委託料 6,394 千円 しろいし元気ツズ実行委員会委託料 事業内訳</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>沖 縄</th> <th>北 海 道</th> <th>ボランティア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費(航空運賃、バス代他)</td> <td>2,484,000</td> <td>3,100,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動消耗品</td> <td>60,000</td> <td>80,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保険料、謝金他</td> <td>230,000</td> <td>350,000</td> <td>90,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,774,000</td> <td>3,530,000</td> <td>90,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>参加負担金</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沖 縄</td> <td>27,000*36人</td> <td>972,000</td> </tr> <tr> <td>北 海 道</td> <td>37,000*36人</td> <td>1,332,000</td> </tr> <tr> <td>ボランティア</td> <td>500*80人</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>2,344,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果 沖縄や北海道への集団での自然体験を行うことにより、自然の美しさ・厳しさを体感し、自立を促し、社会の一員としての責任感を知り、白石町の子どもとしての様々な能力を養う。</p>													内 容	沖 縄	北 海 道	ボランティア	旅費(航空運賃、バス代他)	2,484,000	3,100,000		活動消耗品	60,000	80,000		保険料、謝金他	230,000	350,000	90,000	合 計	2,774,000	3,530,000	90,000	内 容	金 額	沖 縄	27,000*36人	972,000	北 海 道	37,000*36人	1,332,000	ボランティア	500*80人	40,000	合 計		2,344,000
内 容	沖 縄	北 海 道	ボランティア																																											
旅費(航空運賃、バス代他)	2,484,000	3,100,000																																												
活動消耗品	60,000	80,000																																												
保険料、謝金他	230,000	350,000	90,000																																											
合 計	2,774,000	3,530,000	90,000																																											
内 容	金 額																																													
沖 縄	27,000*36人	972,000																																												
北 海 道	37,000*36人	1,332,000																																												
ボランティア	500*80人	40,000																																												
合 計		2,344,000																																												

区分	平成25年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	10	項	6	目	1	細事業名	スポーツ大会費			所属	生涯学習課
目 名 称	保健体育総務費										
目の予算額	39,127					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	919					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	164・165
						前年度当初 1,363 前年度最終 1,173					

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実
-------------------------------	---------------	-------------------------	---------------	---------------

1 目的

町全体規模のスポーツ大会を通じて、健康づくり・体力向上と、町民の親睦融和を図る。

2 事業内容

町全体でのスポーツイベントを開催しスポーツの振興を広く町民に呼びかける。

- ① 白石町自治公民館対抗ソフトボール大会、※(白石町自治公民館対抗ソフトバレーボール大会6月9日開催で調整中)
- ② ファミリースポーツデーを開催し屋外スポーツの体験 (むつごろうカントリークラブを利用予定)
- ③ その他大会

3 予算額

報償費	謝礼及び謝金	218 千円	(ソフト)役員謝金 3,500円×3人×20コート	210,000 円
463 千円			(ソフト)審判講習講師謝金	8,000 円
	賞品代	245 千円	(ファミリースポーツデー)参加賞	45,000 円
			(ソフト)参加賞 2,0000×10クラス	200,000 円
旅費	費用弁償	28 千円	スポーツ推進委員費用弁償 1000×28名×1回	28,000 円
28 千円			(ファミリースポーツデー)	
需用費				
228 千円	消耗品費	218 千円	ファミリースポーツデー	30,000 円
			ソフト大会消耗品	188,000 円
	医薬材料費	10 千円	大会医薬品	10,000 円
使用料及び賃借料	使用料	170 千円	むつごろうカントリークラブ使用料	169,880 円
170 千円				
原材料	原材料	30 千円	石灰	30,000 円
30 千円				

《使用料積算方法》 休日の計画入場者数:60名/日 60名×0.66(2/3)×4,290円

4 事業の効果

3町合併後、平成24年度に初めて全町的スポーツ大会として、自治公民館対抗ソフトボール大会を開催したところ、旧町の枠を超えたスポーツによる交流が図られたことで多くの方から好評を得た。今年度は女性の交流を図るため全町的な女性のスポーツ大会としてソフトバレーボール大会を新たに導入し6月9日開催に向け、現在3地域公民館と調整中である。この2つのスポーツ大会を開催することで、白石町民としての連帯感が醸成される。

区分	平成25年度 当初		会計	一般会計						単位:千円		
款	10	項	6	目	1	細事業名	ロードレース大会費 (歌垣の郷ロードレース大会)				所属	生涯学習課
目 名 称	保健体育総務費						財 源 内 訳				予算書頁	
目 の 予 算 額	39,127					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	165	
予 算 額	4,000									4,000	継 続	
	前年度当初	4,000			前年度最終	4,000						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実			
<p>1 目的 中・高校生の駅伝大会における全国的な活躍により、町民の駅伝に対する期待と関心が高まっているなか「駅伝の町しろいし」「歌垣の郷しろいし」を全国的に広めるため、歌垣の郷ロードレース大会を開催し、町民の健康増進と町の活性化を図る。</p> <p>2 事業内容 大会開催日：平成26年3月16日(毎年3月第3日曜日開催) 企画・運営：実行委員会形式により、11月より3月まで4回の実行委員会を開催 競技種目：日本陸連公認コース10kmの部・5kmの部・3kmの部・2kmの部・ファミリージョギングの部 合計5種目・13競技を開催</p> <p>3 予算額 委託料 4,000 千円 4,000 千円 その他委託料 4,000 千円 歌垣の郷ロードレース大会委託料 4,000,000 円 (大会運営費等)</p> <p>4 事業の効果 競技申込者:第1回・769名 第2回・985名 第3回・1,115名 第4回・1,503名 第5回・2,104名 第6回・2,014名 第7回・2,185名 第8回・2,343名 第9回・2,324名 第10回・2,946名 第11回・2,522名 第12回・2,718名 第13回・2,776名 第14回・2,788名(平成20年度) 第15回・2,701名(平成21年度) 第16回・2,814名(平成22年度) 第17回・2,720名(平成23年度) 第18回・2,784名(平成24年度申込み) ロードレース大会を実施することにより、町の活性化や町のPRができ、町民のスポーツに対する意識も高めることができる。</p>												

区分	平成25年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	10	項	6	目	2	細事業名	福富社会体育館改修事業			所属	生涯学習課
目 名 称	体育施設費										
目の 予算額	24,574					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	8,800					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	166
	前年度当初	0			前年度最終	0				8,800	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実			

1 目的

福富社会体育館は、町民の社会体育施設として利用者も多く、一部中学校の授業での活用も行われており、また白石町防災計画の中で避難所となっている施設である。しかし、昭和48年建築後40年が経過していることから、屋根スレートの亀裂や外壁の亀裂により雨漏りも発生しており、天井部材や内壁部材についても老朽化が激しい状況である。さらに避難所となっているため、平成23年度に耐震診断を行ったところ、構造上耐震指標を満足しない箇所があり、要補強の診断結果となった。このような事から、今後においても社会体育施設及び避難所として町民が安全で安心して活用できるよう、耐震化と施設の改修による長寿命化を図るため、今回、耐震補強及び改修工事に向けた設計業務を実施したい。

2 事業内容

- ・ 耐震補強工事 実施設計業務
 - ・ 改修工事 実施設計業務 (改修内容:屋根・外壁・内壁等)
- ※福富社会体育館
- ・ 建築年 昭和48年
 - ・ 構造 鉄骨造り、スレート葺き、2階建て
 - ・ 延面積 1,280.5㎡(1階:1,140.5㎡ 2階:140.0㎡)

3 予算額

単位:千円

節	予算見積額	細節		積算及び内容	
委託料	8,800	設計委託料	8,800	耐震補強工事 実施設計業務	2,000 千円
				改修工事 実施設計業務	6,800 千円

4 事業の効果

- ・ 今回、耐震補強及び改修工事の実施設計業務を実施するにより、今後の耐震化・改修計画が円滑に進むことができる。

平成25年度過疎対策事業債充当事業一覧

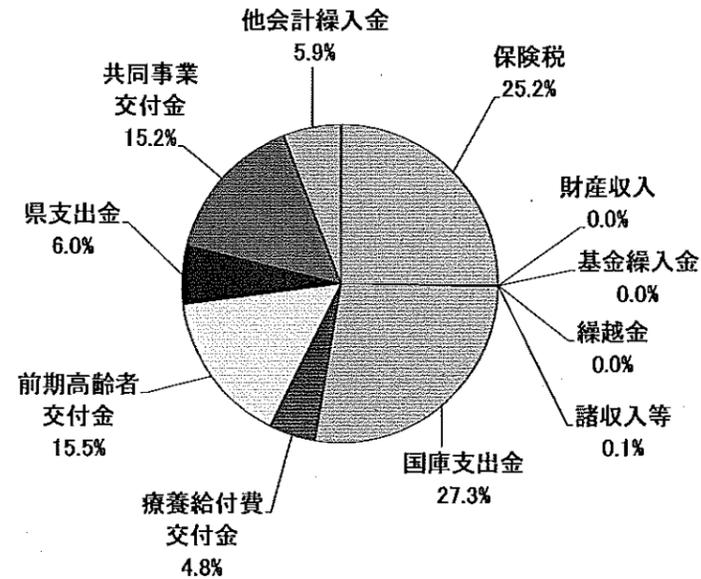
(単位:千円)

過疎債充当事業			事業費	財 源 内 訳						一般財源	備 考	所属課
会計区分	予算科目	事業名		国庫	県費	過疎債	下水道事業債	基金	その他			
一般会計	6.農業費 3.水産業費	新有明漁港整備事業	204,644	100,000	50,000	50,000				4,644		農村整備課
	8.土木費 2.道路橋梁費	道路新設改良費	50,992			49,000				1,992		建設課
	8.土木費 2.道路橋梁費	社会資本整備総合交付金事業	216,826	127,800		89,000				26		建設課
	2.総務費 1.総務管理費	生活路線欠損補助	4,134			4,000				134	ソフト事業	企画課
	2.総務費 1.総務管理費	コミュニティタクシー運行事業	13,988			13,000				988	ソフト事業	企画課
	3.福祉費 1.社会福祉費	緊急通報体制等整備事業	1,986			1,000				986	ソフト事業	長寿社会課
	4.衛生費 1.保健衛生費	地域医療体制事業	5,596			5,000				596	ソフト事業	保健福祉課
	4.衛生費 1.保健衛生費	こどもの医療事業費	43,504		21,651	21,000			201	652	ソフト事業	保健福祉課
	4.衛生費 1.保健衛生費	小学生・中学生医療事業費	18,400			18,000				400	ソフト事業	保健福祉課
			小計	560,070	227,800	71,651	250,000		0	201	10,418	
特別会計	1.公共下水道費 1.公共下水道施設整備費	特定環境保全公共下水道施設整備費	1,018,059	409,000		291,800	291,800		25,459	0		下水道課
合計			1,640,033	636,800	93,302	580,800		0	25,861	11,470		

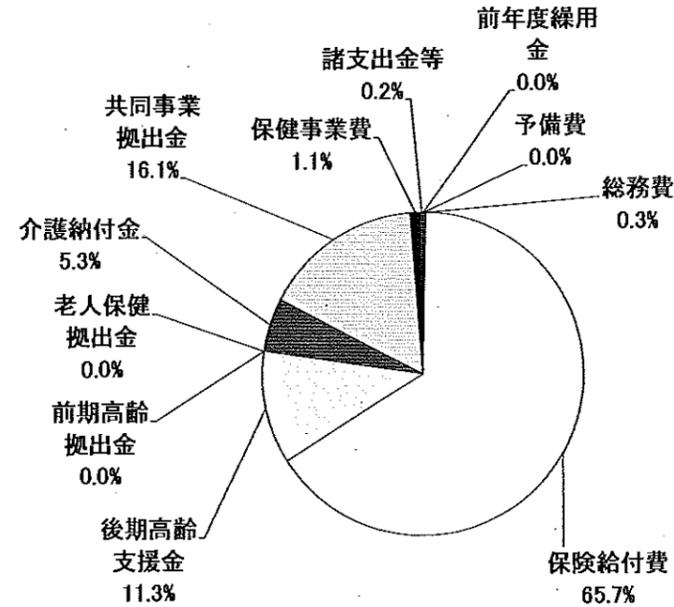
平成25年度 白石町国民健康保険特別会計歳入歳出予算の概要

白石町住民課 保険係

歳入



歳出



平成25年度の国民健康保険特別会計の概要を説明します。

近年の医療費の増嵩に加え後期高齢者医療や介護保険への支出金の伸び、基金が枯渇したことで健全な国保運営ができなくなり、一般会計から財政支援を受け運営してきましたが、増え続ける医療費に対応するため、保険税率を改定し平成25年度から施行することとしました。

さらに、税率改定だけでは収入不足を補うことができないため、一般会計から8千万円の財政補填を受けて健全な財政運営を図りたいと考えております。

歳入では、保険税が927,020千円、歳入全体の25.2%を占める貴重な自主財源となっています。保険税の算定に当たっては、農業所得を平年並みと見込み、農業以外の所得においては前年同様と見込み、予算計上しています。

他の主な財源としては、

①国庫支出金は1,004,518千円で歳入の27.3%を占め、主な内訳は、保険給付費の約32%を賄う療養給付費等負担金は765,241千円、高額医療共同事業負担金は21,999千円、平成20年度から実施された特定健診・特定保健指導に伴う負担金は3,126千円と、保険者の財政の運営状況により交付される財政調整交付金は214,152千円です。

②退職者医療制度の対象者の給付に充てる療養給付費交付金は175,890千円、前期高齢者(65歳~74歳)の加入割合に応じて率により交付されます前期高齢者交付金は570,309千円です。

③共同事業交付金560,375千円については、レセプト1件20万円以上の医療費を対象とする保険財政共同安定化事業交付金が、480,812千円、レセプト1件80万円以上の医療費を対象とする高額医療費共同事業交付金が79,563千円です。

④他会計繰入金の216,404千円については、自営業の他、年金受給者といった低所得者の保険税軽減相当額を公費(国、県、町)で補填する保険基金安定繰入金金が、77,000千円、低所得者、病床数、高齢者が多いといった事情で交付されます財政安定化支援事業繰入金金が15,000千円、出産育児一時金の16,800千円です。また、平成23年度まで赤字補填額として繰り入れておりました財政補填繰入金を80,000千円計上しています。

以上のように、各種補助金・交付金は、法に定める方法で算定していますが、保険給付費支払準備積立基金については、平成20年度から積立ができず、翌年度からは底をついた状況となっています。

歳出では、保険給付費は、2,418,099千円で歳出の65.7%を占めています。保険給付費の推計については、昨年度までの実績に基づき、一人当たりの医療費を算出し、推定の被保険者数を乗じて見込んでいます。

他の主な支出としては、

①後期高齢者支援金は、佐賀県の後期高齢者医療制度に加入する被保険者の医療費全体の約4割を賄うこととされ、白石町国保では歳出の11.3%を占め、415,565千円です。

②介護納付金は、平成12年度から始まった制度ですが、本年度の予算額は、196,829千円で計上しています。

③共同事業拠出金の内訳は、県内市町国保間の保険料の平準化や財政の安定化を図ることを目的とした保険財政安定化事業拠出金は503,636千円で、高額医療費共同事業拠出金は87,998千円で引き続き実施されます。

④保健事業費は総額38,666千円を計上し、20年度から開始された特定健診・特定保健指導を積極的に行うとともに、年齢の制約で受診対象外である30歳代の被保険者についても、昨年度に引き続き実施することとしています。

また、昨年度から脳ドックに人間ドックを加えて実施しており、受診者数400名を確保しながら、特定健診を同時実施することにより、受診率の向上、そして、被保険者の更なる健康増進を図る計画であります。

歳入(H25は当初予算、H22、23は決算、H24は決算見込み)

単位:千円

区分	平成25年度の自主財源 (25.3%)										平成25年度の依存財源 (74.7%)										合計			
	保険税		財産収入		基金繰入金		繰越金		諸収入等		国庫支出金		療養給付費交付金		前期高齢者交付金		県支出金		共同事業交付金(連合会交付金)				他会計繰入金	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
25	927,020	20.7%	2		1		2		4,508	-56.9%	1,004,518	12.9%	175,890	-2.3%	570,309	5.0%	220,971	13.1%	560,375	-1.7%	216,404	68.7%	3,680,000	12.0%
24	768,279	-14.7%	0		0		0		10,467	46.2%	890,085	3.4%	180,000	-3.0%	543,145	-12.1%	195,384	32.6%	570,000	13.9%	128,241	2.4%	3,285,601	-1.7%
23	900,341	7.3%	0		0		0		7,157	99.8%	860,458	2.9%	185,515	26.2%	617,713	-0.9%	147,349	-2.0%	500,223	14.7%	125,224	-24.2%	3,343,980	#DIV/0!
22	839,385		0		0		0		3,582		836,309		146,955		623,533		150,404		436,227		165,096		0	

歳出(H25は当初予算、H22、23は決算、H24は決算見込み)

区分	総務費		保険給付費		後期高齢支援金		前期高齢拠出金		老人保健拠出金		介護納付金		共同事業拠出金		保健事業費		諸支出金		予備費		前年度繰上充入金		合計	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
25	10,304	15.8%	2,418,099	1.6%	415,565	11.0%	520	37.6%	67	-22.1%	196,829	9.3%	591,635	4.3%	38,666	93.3%	8,314	-79.1%	1		0		3,680,000	0.0%
24	8,900	-0.2%	2,379,743	1.8%	374,248	7.9%	378	-63.3%	86	273.9%	180,138	5.2%	567,123	10.5%	20,000	10.8%	39,758	0.6%	0		107,904	636.2%	3,678,278	6.6%
23	8,916	-27.2%	2,338,258	6.7%	346,989	13.0%	1,031	88.8%	23	-99.6%	171,227	10.5%	513,195	6.9%	18,056	11.4%	39,533	655.7%	0		14,656		3,451,884	7.3%
22	12,255		2,191,081		307,025		546		5,271		154,977		480,210		16,206		5,231		0		43,345		3,216,147	

区分	平成25年度 当初		会計	国民健康保険特別会計		単位:千円					
款	1	項	1	目	1・2	細事業名	国民健康保険税			所属	住民課
目 名 称	一般被保険者・退職被保険者国民健康保険税										
目の予算額	927,020					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	927,020					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	9・10
	前年度当初	808,164	前年度最終	808,164					927,020	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 5 節	社会保障の充実			

1 目的

国民健康保険税は、国民健康保険を運営する市町村が、運営するために必要な費用に充てるため、被保険者の属する世帯の世帯主に対して賦課する税金であり、分類上は地方税、直接税、目的税に該当する。現在、被保険者相互扶助のための医療給付費分、後期高齢者の負担を軽減するための後期高齢者支援金分、介護保険制度運営のための介護納付金分の3区分で賦課されている。

2 事業内容

平成24・25年度比較

区 分		A 平成24年度	B 平成25年度	B-A	B/A	
一般被保険者	現 年	医療給付費分	527,584	579,000	51,416	109.75%
		後期支援金分	124,000	152,000	28,000	122.58%
		介護納付金分	70,000	93,000	23,000	132.86%
	過 年	医療給付費分	24,000	29,000	5,000	120.83%
		後期支援金分	3,700	5,900	2,200	159.46%
		介護納付金分	3,900	4,900	1,000	125.64%
計		753,184	863,800	110,616	114.69%	
退職被保険者	現 年	医療給付費分	35,000	40,000	5,000	114.29%
		後期支援金分	9,000	10,000	1,000	111.11%
		介護納付金分	10,000	12,000	2,000	120.00%
	過 年	医療給付費分	700	800	100	114.29%
		後期支援金分	100	180	80	180.00%
		介護納付金分	180	240	60	133.33%
計		54,980	63,220	8,240	114.99%	
合 計		808,164	927,020	118,856	114.71%	

平成25年度国民健康保険税の状況

平成25年度国保税の算定に当たっては、保険税率(額)の改定分と収納率の向上を見込み、予算額としては、対前年度比14.71%増と算定した。

国保世帯数及び被保険者数の状況

	世帯数	被保険者数
A H24年10月	3,689世帯	7,795人
B H23年10月	3,678世帯	7,841人
A-B	11世帯	△46人

保険税率等

	所得割	均等割	平等割	課税限度額
医療給付費分	9.0%	23,000円	33,000円	51万円
後期高齢者支援金分	2.9%	7,000円	8,200円	14万円
介護納付金分	2.2%	10,300円	7,000円	12万円

区分	平成25年度 当初		会計	国民健康保険特別会計		単位:千円					
款	3	項	1	目	1	細事業名	後期高齢者支援金			所属	住民課
目 名 称	後期高齢者支援金										
目の予算額	415,535					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	415,535					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	24
						160,252	27,413			227,870	継 続
前年度当初 398,653			前年度最終 375,219								

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 5 節	社会保障の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------

1 目的

後期高齢者の医療費負担を軽減するため、若年層がその財源の一部を負担することにより、高齢者医療制度の円滑な運営を図る。

2 事業内容

75歳以上の高齢者を対象に後期高齢者医療制度が平成20年度に導入され、その医療費の負担構成は、国、県、市町村が50%、健康保険組合、協会けんぽ、公務員共済、国民健康保険等の保険者が40%、75歳以上の高齢者自身が10%となっている。このうち保険者が負担する拠出金を後期高齢者支援金といい、平成25年度当初において対前年度比10.74%増を見込み計上した。

3 予算額

歳出

区 分	拠出金額	説 明				
後期高齢者支援金	415,535	一人当たり支援金 52,546.1円	×	加入者数 7,908人	=	支援金額 415,534,559円
病床転換支援金	廃止	一人当たり支援金 円	×	加入者数 人	=	支援金額 円
合 計	415,535					

歳入

財 源	財源額	説 明
国庫支出金	160,252	療養給付費等負担金の一部を充当
県支出金	27,413	県調整交付金の一部を充当
一般財源	227,870	
合 計	415,535	

区分	平成25年度 当初			会計	国民健康保険特別会計			単位:千円			
款	8	項	1	目	2	細事業名	人間ドック等事業費			所属	住民課
目 名 称	疾病予防費										
目の予算額	7,370					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	7,370					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	28
	前年度当初	7,860	前年度最終	7,860			1,100			6,270	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 5 節	社会保障の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------

1 目的

人間ドック、脳ドック健診を実施することにより、普段気がつきにくい疾患や臓器の異常や健康状態などをチェックすることができ、専門的な診断により、被保険者自らの健康に関する理解が深まる。また、生活習慣病等の疾病を早期発見、早期治療することにより、病状の重症化を防ぎ、住民の健康増進を図る。

2 事業内容

検 査 内 容	実 施 期 間	対象者及び対象人数	備 考
脳ドック 頭部MRI検査、頸動脈超音波検査、頸椎X線撮影 人間ドック 身体計測、視力、聴力、血圧、貧血検査、血液検査、CHV抗体検査、尿、がん(肺、胃、大腸)検査、心電図、腹部超音波(肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓等)検査、眼底検査	5月～2月	対象者 30歳～74歳の国保被保険者 対象人数 脳ドック 250名 人間ドック 150名	個人負担金(健診費用の3割) 脳ドック分 6,300円 人間ドック分 10,500円

3 予算額

歳出

区分	事業費	説 明
需用費	20	消耗品費 用紙、事務用品等 20,000円
委託料	7,350	脳ドック委託料 21,000円－ 6,300円＝14,700円 人間ドック委託料 35,000円－ 10,500円＝24,500円 ・脳ドック 14,700円×250名＝ 3,675,000円 ・人間ドック 24,500円×150名＝ 3,675,000円 委託料合計 7,350,000円
計	7,370	

歳入

区分	事業費	説 明
県支出金	1,100	財政調整交付金(2種交付金) 1,100,000円
一般財源	6,270	
計	7,370	

区分	平成25年度 当初			会計	国民健康保険特別会計		単位:千円					
款	8	項	2	目	1	細事業名	特定健康診査			所属	住民課	
目 名 称	特定健康診査等事業費											
目の予算額	26,121						財 源 内 訳			予算書頁		
予 算 額	20,838						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	28・29
	前年度当初	20,789	前年度最終	20,789	2,527	2,527		609	15,175	継 続		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 5 節	社会保障の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------

1 目的

老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年度から高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導が開始された。また、特定健診で得られたデータを用い、特定保健指導対象者の選定と階層化を行い、メタボリックシンドローム等生活習慣病の予防を目指す。

2 事業内容

- ◎対象者：40歳以上74歳以下(75歳以上は後期高齢者となり、医療機関での個別健診となる。)
- ◎集団健診個人負担：生活保護家庭を除き一律1,000円、武雄杵島地区医師会へ徴収委託を行う。
- ◎個別健診個人負担：生活保護家庭を除き一律1,500円、健診機関にて徴収する。
- ◎特定健診の実施時期 集団検診は、7月9日～24日(12日間)、個別健診は、4月1日～3月31日
- 集団健診については、各種ガン健診(健康づくり係)同時実施するものを第1期とし、第1期の状況により、第2期以降を特定健診(保険係)のみの単独で行う。
- 対象者については、国保被保険者のみであるが、社会保険等被用者保険の町民についても受け入れを行う。

3 予算額

区 分	事業費	説 明	
賃 金	336	特定健診等日々雇用職員賃金	335,280円
需用費	562	消耗品費 受診券、特定健診調査票、封筒他	561,255円
役務費	1,469	通信運搬費 特定健診受診券、調査票、結果等郵送料	1,469,000円
委託料	18,187	特定健診委託料 集団健診委託料(5,561円-1,000円)×3,300人= 個別健診委託料(7,051円-1,500円)×300人= その他健診、健診データ作成管理業務委託料	15,051,300円 1,665,300円 1,470,150円
使用料及び賃借料	284	健診会場、空調設備使用料 特定健診システムリース料	80,000円 203,184円
計	20,838		

区分	平成25年度 当初			会計	国民健康保険特別会計			単位:千円			
款	8	項	2	目	1	細事業名	30歳代健康診査事業			所属	住民課
目 名 称	特定健康診査等事業費										
目の予算額	26,121					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	830					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	28・29
	前年度当初	832	前年度最終	832					830	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 5 節	社会保障の充実		

1 目的

高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診の実施対象者については、40歳以上74歳以下と定められているが、40歳未満、特に30歳代の健康診査を実施することによって、若い世代の被保険者にも自らの健康に関心を持っていただき、早期のメタボリックシンドロームを予防することを目的とする。

2 事業内容

- ◎対象者：30歳以上39歳以下(約120人を受診予定)
- ◎個人負担：生活保護家庭を除き、一律 1,000円
- ◎30歳代健診の実施については、7月9日～24日(12日間)に行われる集団健診と同時に実施する。
- 基本的に集団健診のみの実施であり、個別健診は予定していない。

3 予算額

区 分	事業費	説 明
需用費	28	消耗品費 受診券、健診調査票、封筒他 27,222円
役務費	90	通信運搬費 受診券、健診調査票、健診結果等郵送料 90,000円
委託料	712	30歳代健診委託料 集団健診委託料(5,561円-1,000円)×120人= データ作成費等 13,120円 肝炎ウイルス検査委託料 150,180円
計	830	

区分	平成25年度 当初			会計	後期高齢者医療特別会計		単位:千円				
款	2	項	1	目	1	細事業名	後期高齢者医療広域連合納付金		所属	住民課	
目 名 称	後期高齢者医療広域連合納付金										
目の予算額	298,869					財 源 内 訳			予算書頁		
予 算 額	298,869					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	11
	前年度当初	305,080	前年度最終	302,394				298,869		継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 5 節	社会保障の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------

- 1 目的 後期高齢者医療制度は、高齢者の医療の確保に関する法律により、国民の共同連帯の理念に基づき高齢者の適切な医療の給付等を行い、国民保険の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。後期高齢者医療制度の被保険者は、75歳以上と65歳以上の障害認定を受けている者で、医療の給付等に関しても老人保健法に基づく医療と同様の診療が受けられる。
- 2 事業内容 町は、後期高齢者医療制度の事務を処理する特別会計の設置、広域連合の経費負担、保険基盤安定制度の負担、保険料の徴収と広域連合への納付。被保険者の資格・給付等に関する申請・届出の受付など処理している。
- 3 予算額

項 目	金 額	説 明
保 険 料	179,533	保険料は、均等割額 49,500円、所得割 9.6% 白石町分賦課総額 283,322千円－保険基盤安定負担対象額 103,311千円＝180,010千円 (実賦課見込額)
		特別徴収分 144,008 実賦課額の約8割:実賦課額180,010千円×0.80×徴収率100%
		普通徴収分 35,281 実賦課額の約2割:実賦課額180,010千円×0.20×徴収率98%
		計 179,289
	過年度分 244 滞納額868,000×徴収率28%	
保険基盤安定負担金	103,312	町負担(1/4) 25,828 負担金対象額 103,312千円 (67,203千円+36,109千円)
		県負担(3/4) 77,484 低所得者軽減分+被扶養者 ○県負担分は、一般会計で収入後、町負担分と合わせて特別会計へ繰り出し、広域連合へ納付
広域連合共通経費 (一般会計分)	6,840	広域連合運営経費(職員人件費、議会費他) 均等割(10%)958千円+人口割(45%)2,582千円+高齢者人口割(45%)3,300千円 (県広域連合計 191,598千円の約3.57%) 6,840千円
広域連合共通経費 (特別会計分)	7,561	運営経費(電算システム運営費、レセプト点検等) 均等割(10%)1,059千円+人口割(45%)2,855千円+高齢者人口割(45%) 3,647千円 (県広域連合計 211,774千円の約3.57%) 7,561千円
	1,623	被保険者証郵送代実費負担金 1,623千円
計	298,869	

- 4 事業の効果 医療制度の円滑な運営に寄与する。

区分	平成25年度 当初		会計	農業集落排水特別会計							単位:千円																																																																											
款	2	項	1	目	1	細事業名	汚水処理施設管理費					所属	下水道課																																																																									
目 名 称	汚水処理施設管理費						財 源 内 訳					予算書頁																																																																										
目の 予算額	50,597					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	13																																																																											
予 算 額	50,597								50,597		継 続																																																																											
前年度当初		45,818		前年度最終		46,735																																																																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実																																																																													
<p>1 目的 農村地域に構築した5地区の汚水処理施設の適正な維持管理を行うことにより、施設の有効活用や長寿命化を図り、適時・適切な修繕と更新により施設のライフサイクルコストを削減させる。</p> <p>2 事業内容 ・農業集落排水施設は、恒久的な施設であり適正な処理性能を確保するため、保守点検等の施設の維持管理は、浄化槽法に基づき適切に実施する。 ・処理施設及び中継ステーション、各世帯の公共樹の保守点検、樹の故障対応、各施設の電気設備の保守点検業務委託等</p> <p>3 予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>区 分</th> <th>項 目</th> <th>事業費</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">11</td> <td rowspan="4">需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>6,385</td> <td>消毒薬剤費、凝集剤他</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>60</td> <td>非常発電機用</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>12,272</td> <td>処理場等電気料、水道料金等</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>7,483</td> <td>処理場機器類修繕</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>26,200</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">12</td> <td rowspan="2">役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>2,402</td> <td>処理場電話料、汚泥運搬費等</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>281</td> <td>7・11条検査手数料</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>2,683</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">13</td> <td rowspan="4">委託料</td> <td>巡回管理委託</td> <td>18,200</td> <td>各水処理センター巡回管理業務委託</td> </tr> <tr> <td>電気保安業務委託</td> <td>1,050</td> <td>各水処理センター・下区地区真空ステーション自家用電気工作物保安管理業務委託</td> </tr> <tr> <td>住ノ江汚泥脱水作業業務委託</td> <td>702</td> <td></td> </tr> <tr> <td>牛屋・須古脱水作業及び脱水汚泥運搬業務委託</td> <td>1,355</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>21,307</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">14</td> <td rowspan="2">使用料及び賃借料</td> <td>機械借上料(緊急時発電機借上料)</td> <td>400</td> <td>発電機借上料</td> </tr> <tr> <td>電柱共架料</td> <td>7</td> <td>電柱借上料</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>407</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">合 計</td> <td>50,597</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果 農村地域に適した処理施設を管理することで、公共用水路の水質保全及び生産性の高い農業の実現や活力ある農村社会の形成と循環型社会の構築が図れる。</p>													節	区 分	項 目	事業費	摘 要	11	需用費	消耗品費	6,385	消毒薬剤費、凝集剤他	燃料費	60	非常発電機用	光熱水費	12,272	処理場等電気料、水道料金等	修繕料	7,483	処理場機器類修繕	計			26,200		12	役務費	通信運搬費	2,402	処理場電話料、汚泥運搬費等	手数料	281	7・11条検査手数料	計			2,683		13	委託料	巡回管理委託	18,200	各水処理センター巡回管理業務委託	電気保安業務委託	1,050	各水処理センター・下区地区真空ステーション自家用電気工作物保安管理業務委託	住ノ江汚泥脱水作業業務委託	702		牛屋・須古脱水作業及び脱水汚泥運搬業務委託	1,355		計			21,307		14	使用料及び賃借料	機械借上料(緊急時発電機借上料)	400	発電機借上料	電柱共架料	7	電柱借上料	計			407		合 計			50,597	
節	区 分	項 目	事業費	摘 要																																																																																		
11	需用費	消耗品費	6,385	消毒薬剤費、凝集剤他																																																																																		
		燃料費	60	非常発電機用																																																																																		
		光熱水費	12,272	処理場等電気料、水道料金等																																																																																		
		修繕料	7,483	処理場機器類修繕																																																																																		
計			26,200																																																																																			
12	役務費	通信運搬費	2,402	処理場電話料、汚泥運搬費等																																																																																		
		手数料	281	7・11条検査手数料																																																																																		
計			2,683																																																																																			
13	委託料	巡回管理委託	18,200	各水処理センター巡回管理業務委託																																																																																		
		電気保安業務委託	1,050	各水処理センター・下区地区真空ステーション自家用電気工作物保安管理業務委託																																																																																		
		住ノ江汚泥脱水作業業務委託	702																																																																																			
		牛屋・須古脱水作業及び脱水汚泥運搬業務委託	1,355																																																																																			
計			21,307																																																																																			
14	使用料及び賃借料	機械借上料(緊急時発電機借上料)	400	発電機借上料																																																																																		
		電柱共架料	7	電柱借上料																																																																																		
計			407																																																																																			
合 計			50,597																																																																																			

区分	平成25年度 当初		会計	特定環境保全公共下水道特別会計		単位:千円					
款	3	項	1	目	1	細事業名	公共下水道施設整備費			所属	下水道課
目 名 称	公共下水道施設整備費										
目の 予算額	1,018,059					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	1,018,059					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	15~17
	前年度当初 1,629,145 前年度最終 1,612,678					409,000		583,600	25,459		継 続

白石町総合計画
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)

基本構想
第 1 章

ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】

基本計画
第 1 節

生活基盤の充実

1 目的 公共用水路の水質汚濁については各家庭等から排出される生活排水が大きな原因の一つになっているため、下水道の整備を行うことにより生活環境の改善と公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上並びに地域の活力の向上に資する。

2 事業内容 第1期事業認可区域
○事業予定期間・・・H20～H26(7年間) ○総事業費・・・5,275,000千円 ○面積・・・89ha ○計画処理人口・・・3,900人 ○排除方式 分流式

○本年度の主な事業 (単位:千円)

節	工種等	補助	単独	計
委託費	(管路実施設計)	28,000	12,000	40,000
委託費《JS委託協定》	(水処理設備工事)	160,000	600	160,600
委託費 "	(電気設備工事)	132,000	0	132,000
工事請負費	(処理場場内整備工事)	43,000	14,000	57,000
工事請負費	(管路幹線・支線布設工事)	463,000	67,000	530,000
工事請負費	(MP設置、緊急警報システム設置工事)	60,000	0	60,000
補償補填及び賠償金	(水道管移設等)	5,000	5,000	10,000
事業費計		891,000	98,600	989,600

3 予算額 (単位:千円)

区 分	事業費	事務費・人件費	計	左の財源内訳			
				交付金	起債	繰入金	負担金
国庫補助事業	891,000	0	891,000	409,000	462,000	10,000	10,000
単独事業	98,600	28,459	127,059		121,600	5,459	0
計	989,600	28,459	1,018,059	409,000	583,600	15,459	10,000

4 事業の効果 潤いのある水環境を守ることにより、安全かつ安心な食料の提供と生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が図られ、より快適で豊かなまちづくりに貢献できる。

区分	平成25年度 当初		会計	水道事業会計		単位:千円					
款	80資本的支出	項	01建設改良費	目	801設備工事費	細事業名	水道管管網整備事業			所属	水道課
目 名 称	801設備工事費										
目の予算額	120,000					財 源 内 訳					
予 算 額	115,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	100,000	前年度最終	78,000					115,000	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実			
1 目的											
① 道路改良工事及び下水道工事の進捗に合わせた配水管布設替等工事をおこない管網の整備充実を図る。											
② 長期使用の老朽管を更新することにより、漏水・赤水等の防止をおこない、安定した水の供給と有収率の向上を図る。											
2 事業内容											
【設備工事費】						【主な管種／表示記号】					
1	国道207号道路拡幅改良工事に伴う配水管布設工事	φ 100、75、50	DCIP-NS、PE、HIVP-RR	L=1070m	1. DCIP-GX						
2	県道武雄福富線(歩道部)配水管布設工事	φ 75	HIVP-RR	L=250m	水道用ダクタイル鋳鉄管(GX形)						
3	町道深通福吉線配水管布設工事	φ 75	DCIP-NS、HIVP-RR	L=230m	2. DCIP-NS						
4	町道福吉2号線道路改良工事に伴う水管橋架替工事	φ 75	DCIP-K	L=50m	水道用ダクタイル鋳鉄管(NS形)						
5	町道福吉5号線配水管布設替工事	φ 50	HIVP-RR	L=100m	3. DCIP-K						
6	町道太原外瀬線道路改良工事に伴う配水管布設替工事	φ 50	HIVP-RR	L=180m	水道用ダクタイル鋳鉄管(K形)						
7	町道西南共栄線配水管布設替工事	φ 50	HIVP-RR	L=130m	4. HPPE						
8	農道有明第二5号線配水管布設替工事	φ 50	HIVP-RR	L=250m	水道配水用ポリエチレン管						
9	町道廻里津大和線配水管布設工事	φ 100	HIVP-RR	L=150m	5. HIVP-RR						
10	町道新村線道路改良工事に伴う配水管布設替工事	φ 75	HIVP-RR	L=280m	水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管						
11	町道廻里津辺田線配水管布設替工事	φ 100	HIVP-RR	L=120m							
12	町道廻里津中学校線～戸ヶ里大和線配水管布設替工事	φ 50	HIVP-RR	L=200m							
13	町道東郷廿治線(2工区)配水管布設工事	φ 100	DCIP-NS、HIVP-RR	L=370m							
14	町道東上大和線～横手第3号線緊急連絡管布設工事	φ 100	DCIP-GX	L=720m							
				合計	L=4100m						
(注)事業個所、延長については現時点での予定工事量であり、国県道、町道改良工事等の進捗により、変更を伴う。											
3 予算額		115,000千円									
4 事業の効果											
道路改良工事等と同時施工することにより、工事コストの省力化を図りながら、老朽管更新等の進捗率を高め、併せて漏水防止等の解消を行い、安全で安定した水の供給を行う。											